

本部 一〇名 合計 五〇名

8、總同盟綱領朗讀（書記朗讀）

9、各地支部聯合會情勢報告

○ 粕屋支部聯合會 主事 山木 戸初 太郎

本年は一月敷島炭坑に紛議が起つたのと、ライヂングサンの争議に應接した即ち争議激發主事を排し組合員獲得運動に努めてゐる。吾が粕屋支部聯合會は昭和六年九月創立以來漸次勢力を増し、現在七支部組合員一三五を有してゐる。

○ 鞍手支部聯合會 主事 吉 田 繁 太

二月古河炭坑にて爆發物取締關係で解雇されたのに對し解雇手當五拾圓を獲得して解決。

六月の赤バス争議を應接し有利に解決。

町村會議員選舉に當り飯野幾太郎（組合會計監督）君が宮

田町々會議員に當選。

吾が支部聯合會は現在四支部七八名の組合員を有す、組合運動に對し貝島炭坑は暴力を以て妨害しつゝある、先般一人の組合員は勞務係員に暴行された、吾等は飽迄階級的に闘ふことを誓ふものである。

○ 田川支部聯合會 主事 森 本 勇

筑豊炭田の資本家は頑迷である。田川で報告することは、勾金村の伊藤傳右エ門の炭坑で、電氣にスイッチケられて負傷した五十八歳の老坑夫を六ヶ月の期間満了で義務なしとして直ちに解雇したのに對して二百圓餘りの扶助料を取つて解決した。

某大炭坑（特に名を秘す）で落磐に負傷して中々全快しない、外部の醫者で診察した結果は肺浸潤症であつた、三ヶ